総合運転試験用パッケージソフトダウンロード手順書 ※アンインストール手順を含む

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

<目次>

1.	はじめに	3
2.	デジタル証明書の取得	4
3.	パッケージソフトのダウンロード手順	5
4.	インストール手順	14
5.	アンインストール手順	20

1. はじめに

本手順書は申告添付業務総合運転試験用パッケージソフト(以下「試験用パッケージソフト」)を端末にインストールする場合及び端末からアンインストールする場合に必要となる作業手順について記載したものです。

netNACCS 処理方式をご利用の場合で試験用デジタル証明書を取得される方は、「2. デジタル証明書の取得」以降から、その他の方は「3. パッケージソフトのダウンロード手順」以降から実施してください。

2. デジタル証明書の取得

netNACCS 処理方式の試験用パッケージソフトをダウンロードする前に netNACCS 専用デジタル証明書を取得しておく必要があります。

netNACCS 専用デジタル証明書の取得方法については、「netNACCS 専用デジタル証明書取得手順書<Windows 2000・XP 用〉」、「netNACCS 専用デジタル証明書取得手順書<Windows Vista用〉」又は「netNACCS 専用デジタル証明書取得手順書<Windows 7 用〉」を以下の URL(※)からダウンロードのうえご覧下さい。

netNACCS 専用デジタル証明書を取得後、次の「3. パッケージソフトのダウンロード手順」にお進み下さい。

※ netNACCS 専用デジタル証明書取得手順書のダウンロード先 URL https://www.fusho-portal.com/contents/PORTAL/index054.html



3. パッケージソフトのダウンロード手順

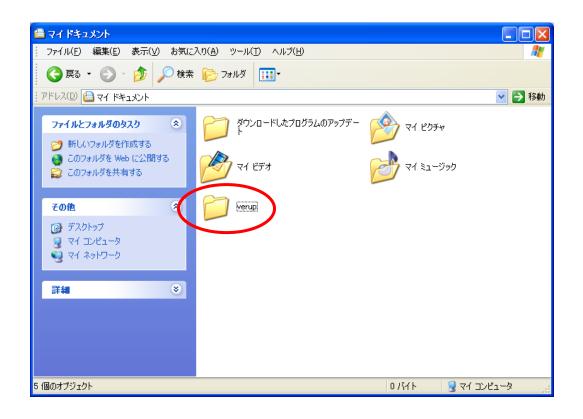
NACCS 掲示板から試験用パッケージソフトを利用者端末に直接ダウンロードする場合は、 以下の手順に従い、試験用パッケージソフトをダウンロードして下さい。

なお、netNACCS については「2. デジタル証明書の取得」(新たに試験用デジタル証明書を取得する場合)を完了してから実施して下さい。

(「ダウンロード専用ページ」から USB 等媒体にダウンロードする場合 (インタラクティブ 処理方式及びメール処理方式に限る) は NACCS 掲示板 (利用者用) のお知らせ「試験用パッケージソフトのインストールについて」を参照して下さい。)

①ダウンロードファイルを格納するための作業フォルダ(以下、「作業フォルダ」と呼ぶ)をドライブの任意の場所に作成します。netNACCS 掲示板から USB 等媒体にダウンロードする場合は、格納先に USB 等媒体を指定してください。

※ここでは「マイドキュメント」に「verup」という作業フォルダを作成しています。



- ②NACCS 掲示板(利用者用)から、通関関係書類の電子化専用ページ「【通関関係書類の電子化】お知らせ及び業務仕様書等」にアクセスします。
- ※別途試験用デジタル証明書を取得された方は<u>掲示板 URL: https://www2.naccscenter.com</u>からアクセスします。



③試験用パッケージソフトダウンロードをクリックします。

- 📈 通関関係書類の電子化 関係資料
- ◆ 業務仕様書
- ◆ EDI仕様書
- ◆ 通関関係書類の電子化説明会資料(H25.2~3)
- ・「通関関係書類の電子化」に係るNACCS仕様概要

| 補足資料1 | 送信前添付ファイルの参照方法|

補足資料2 申告番号、ファイル通番、ファイル名との関係

補足資料3 添付ファイル通番の出力について

- ・通関関係書類の電磁的記録による提出に係るQ&A
- •「申告添付業務に係る総合運転試験の説明会及びNACOSと関連省庁システムの統合に係る説明会」について
- 「申告添付業務総合運転試験」関係資料
- •「申告添付業務 総合運転試験」実施要領
- ・申告添付業務 総合運転試験 参考シナリオ集
- ・申告添付業務総合運転試験用バッケージソフトインストール手順書

【[試験用バッケージソフトダウンロード]

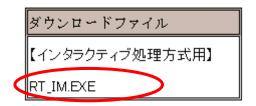
④パッケージソフトのダウンロードメニューが表示されますので、ご利用になる処理方式を選択します。

インストールプログラム メール処理方式 インタラクティブ方式 netNACCS処理方式

⑤「一括ダウンロードファイル」及び「分割ダウンロードファイル (netNACCS 処理方式を除く)」を用意しましたので、回線・端末環境により、ダウンロード方法を選択し、ダウンロードを行って下さい。(分割の場合は、1ファイル 3MB で分かれています。)

(⑤-1)【一括ダウンロードを行う場合】

1. ファイルを選択します (ここでは「RT_IM.EXE 」を選択した例です)。



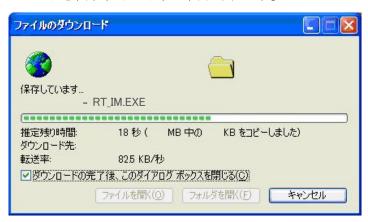
2. 「ファイルのダウンロードーセキュリティの警告」のダイアログが表示されますので、 「保存」ボタンをクリックします。



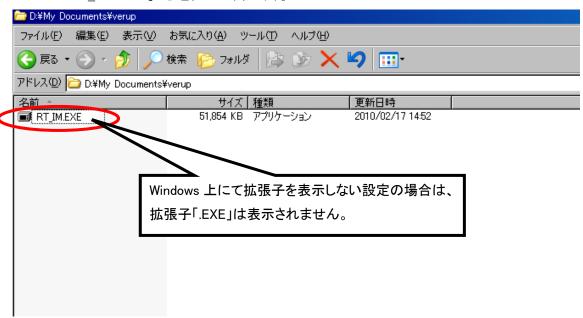
3. 「名前を付けて保存」のダイアログが表示されますので、ファイルを保存するフォルダ((1)で作成した作業フォルダ。ここでは「verup」)を指定し、「保存」ボタンをクリックします。



4. ダウンロードを表すウインドウが表示されます。



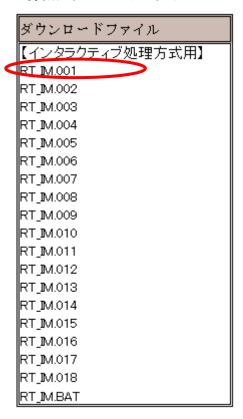
5. ダウンロードが終了しましたら、エクスプローラまたはマイコンピュータから作業フォルダを開き、ダウンロードしたファイルが保存されていることを確認して下さい(ここでは「RT_IM.EXE」を選択した例です)。



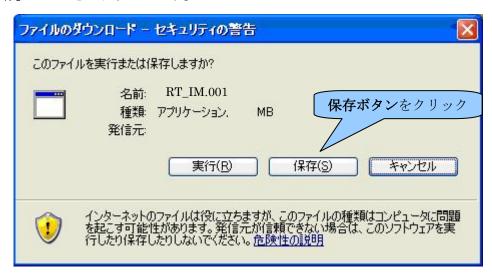
以降の手順は、「4. インストール手順」を参照して下さい。

(⑤-2)【分割ダウンロードを行う場合】

1. 分割ダウンロードファイルの一つを選択します。



2. 「ファイルのダウンロードーセキュリティの警告」のダイアログが表示されますので、 「保存」ボタンをクリックします。



3. 「名前を付けて保存」のダイアログが表示されますので、ファイルを保存するフォルダ((1)で作成した作業フォルダ。ここでは「verup」)を指定し、「保存」ボタンをクリックします。

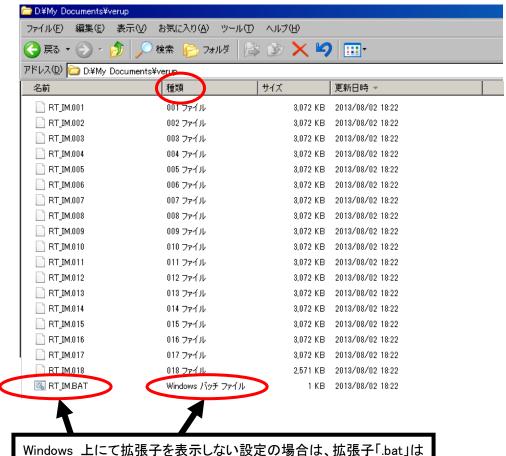


4. ダウンロードを表すウインドウが表示されます。



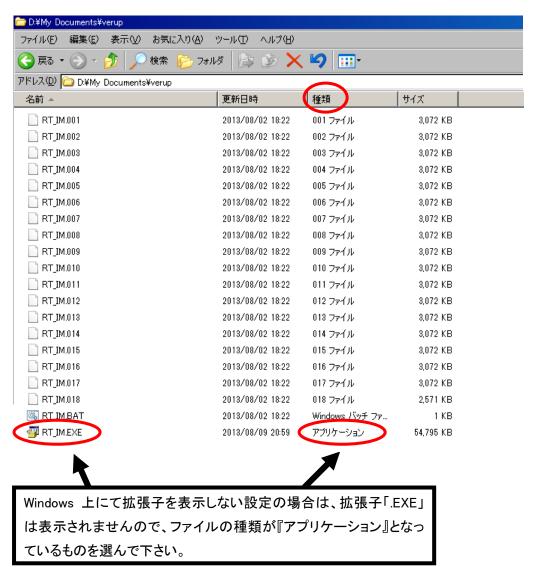
5. $1. \sim 4.$ を繰返し、全てのダウンロードファイルを同じ場所((1)で作成した作業フォルダ。ここでは「verup」)にダウンロードします。

6. 全てのファイルをダウンロードしたら、エクスプローラまたはマイコンピュータから作業フォルダを開き、その中の拡張子が<u>「.BAT」</u>のファイルをダブルクリックして下さい。



Windows 上にて拡張子を表示しない設定の場合は、拡張子「.bat」は表示されませんので、ファイルの種類が『Windows バッチファイル』となっているものを選んで下さい。

7. 分割ダウンロードしたファイルが連結され、拡張子<u>「. EXE」</u>のファイルが保存されたことを確認してください。



以降の手順は、「4. インストール手順」を参照して下さい。

4. インストール手順

- ①ダウンロードしたファイル(拡張子「.EXE」のファイル)をダブルクリックします。
 - ※ 下記の5つの条件の場合は、『4.4.1.条件によるセットアップの起動』を参照してく ださい。
 - (1) Administrator権限のないユーザの場合
 - (2) IE のバージョンが古い場合
 - (3) 『.NET Framework 2.0』がインストールされていない場合
 - (4) 『Windows インストーラ 3.1』がインストールされていない場合
 - (5) Windows2000 の場合において、以下の環境でない場合
 - •OS: Windows 2000 Professional (Service Pack 4)
 - ・Web ブラウザ:Internet Explorer 6.0 SP1
- ②インストール画面が表示されます。[次へ] ボタンをクリックします。



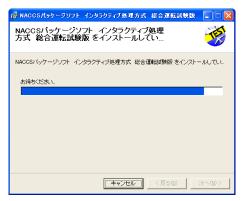
③インストール フォルダの選択画面が表示されます。インストール先を変更する場合は [参照]ボタンでインストール先のフォルダを選択後 [次へ] ボタンをクリックします。 変更しない場合はそのまま [次へ] ボタンをクリックします。



④インストールの確認が表示されるので [次へ]ボタンをクリックします。



⑤インストールが開始されます(画面に、進行状況が表示されます)。



⑥リソース展開中は、リソース展開進行状況が表示されます。



⑦インストールの完了画面が表示されます。[閉じる] ボタンをクリックします。



⑧デスクトップ上のアイコンをクリックして、パッケージソフトを起動します。

インタラクティブ処理方式 netNACCS処理方式 メール処理方式

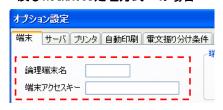






- ※ パッケージソフトの起動は、ネットワーク設定及びプリンタ設定をしている ことが前提となります(府省ポータル掲示板「パッケージソフト操作説明書 < 付録1>設定編」参照)。
- ※ インストール後の初回起動時には、Administrator 権限で起動してください。 初回起動時に管理者(Administrator)権限で起動しなかった場合、ユーザ権限 での起動時にエラーメッセージが表示される等の事象が発生することがありま すので、必ず管理者(Administrator)権限での起動をお願いします。
- ※ ⑨以降は、初回インストール時にのみ行う必要があります。 初回インストール後の起動時には、自動的に [オプション設定] ダイアログが 表示されます。netNACCS 処理方式の場合には、クライアント証明書(デジタ ル証明書)を取得したユーザにて行う必要があります。
- ⑨ [オプション設定] ダイアログが表示されます。

インタラクティブ処理方式 及びnetNACCS処理方式 の場合



メール処理方式 の場合

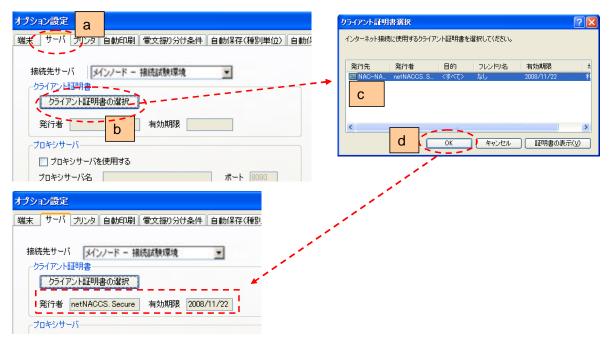


- ⑩本番で使用中の論理端末名を、[端末] タブページの [論理端末名] に入力します。
- ⑪インタラクティブ及び netNACCS 処理方式の場合には、⑩に対応する端末アクセスキーを、[端末] タブページの [端末アクセスキー] に入力します (メール処理方式では不要です)。

②netNACCS 処理方式の場合には、クライアント証明書(デジタル証明書)を設定する 必要があります(インタラクティブ処理方式及びメール処理方式では不要です)。

クライアント証明書の設定は、以下の a. ~ d. の手順で行います。

- a. [サーバ] タブページを開きます。
- b. [クライアント証明書の選択ボタン] をクリックすると、[クライアント証明書選択] ダイアログが表示されます。
- c. 本番で使用中のクライアント証明書 (デジタル証明書) または試験用デジタル証明書を選択します。
- d. [OK] ボタンをクリックします。



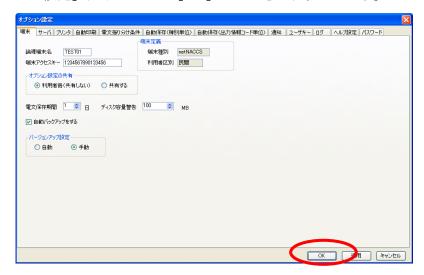
⑬netNACCS 処理方式の場合、社内ネットワークによりインターネット接続にプロキシサーバを利用している場合は、以下の設定が必要です。

(プロキシサーバを利用していない場合は不要です。)

プロキシサーバの設定は以下a. ~d.の手順で行います。

- a. Internet Explorer から[インターネットオプション]を選択します。
- b. [接続] タブから[LAN の設定]を選択し、プロキシサーバの[アドレス]及び [ポート]を確認します。
- b. オプション設定より「サーバ」タブページを開きます。
- c. [プロキシサーバを使用する]にチェックを入れ、[プロキシサーバ名]及び [ポート]にインターネットオプションで確認した[アドレス]及び[ポート]を 設定します。

③ [オプション設定] ダイアログの [OK] ボタンをクリックします。



以上で、インストールは完了です。

4.1.条件によるセットアップの起動

(1) Administrator権限のないユーザの場合

Administrator権限以外のユーザでのインストールは許していません。 Administrator権限のユーザでログオンし、インストールを実行してください。

(2)IE のバージョンが古い場合

『.NET Framework 2.0』をインストールするためには、IEのバージョンが 5.01 以上である必要があります。バージョンが 5.01 以下の場合は、下記のメッセージが表示されますので、IEの 6.0 以上 1へのバージョンアップを行ってください。



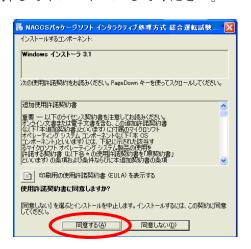
- (3) 『.NET Framework 2.0』がインストールされていない場合
 - ① 『.NET Framework 2.0』がインストールされていない場合は、端末ソフトのインストールの前に『.NET Framework 2.0』のインストールが行われます。[同意する]ボタンを押してインストールしてください。



②『.NET Framework 2.0』のインストールが開始されます(画面に、進行状況が表示されます)。

¹ Internet Explorer6.0 以上がパッケージソフトの動作環境となっています。

- (4) 『Windows インストーラ 3.1』 がインストールされていない場合
 - ①『Windows インストーラ 3.1』がインストールされていない場合は、端末ソフトのインストールの前に『Windows インストーラ 3.1』のインストールが行われます。 [同意する]ボタンを押してインストールしてください。



- ②『Windows インストーラ 3.1』のインストールが開始されます(画面に、進行状況が表示されます)。
- (5)Windows 2000 の場合において

Windows 2000 を使用しているパソコンで本パッケージソフトを使用する場合には以下の環境が必要となります。

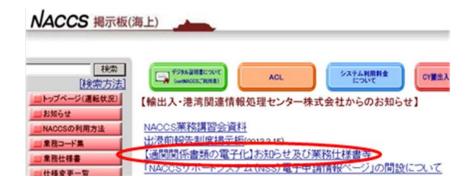
・OS: Windows 2000 Professional (Service Pack 4) 上記のバージョンに満たない場合には、大変お手数ですが、バージョンアップ を行っていただきますようお願い致します。

〈参考〉

○ Windows 2000 Professional(Service Pack 4)のインストール方法 http://www.microsoft.com/downloads/details.aspx?familyid=1001AAF1-749 F-49F4-8010-297BD6CA33A0&displaylang=ja

5. アンインストール手順

①NACCS 掲示板(利用者用)から、通関関係書類の電子化専用ページ「【通関関係書類の電子化】お知らせ及び業務仕様書等」にアクセスします。



- ②試験用パッケージソフトダウンロードをクリックします。
- ☑ 通関関係書類の電子化 関係資料
- ◆ 業務仕様書
- ◆ EDI仕様書
- ◆ 通関関係書類の電子化説明会資料(H25.2~3)
- ・「通関関係書類の電子化」に係るNACCS仕様概要

補足資料1 送信前添付ファイルの参照方法

補足資料2 申告番号、ファイル通番、ファイル名との関係

補足資料3 添付ファイル通番の出力について

- ・通関関係書類の電磁的記録による提出に係るQ&A
- ・「申告添付業務に係る総合運転試験の説明会及びNACCSと関連省庁システムの統合に係る説明会」について
- ◆「申告添付業務総合運転試験」関係資料
- •「申告添付業務 総合運転試験」実施要領
- ・申告添付業務 総合運転試験 参考シナリオ集
- ・申告添付業務総合運転試験用パッケージソフトインストール手順書

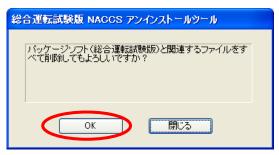
[試験用バッケージソフトダウンロード]

③パッケージソフトのアンインストールメニューが表示されますので、「総合運転試験版アンインストールツール. exe」を実行します。

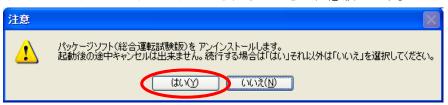
アンインストールツール(全方式共通)

総合運転試験版アンインストールツール.exe

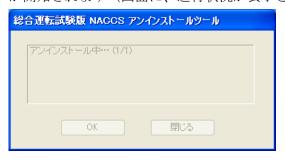
④『総合試験版アンインストールツール』起動後、[OK]ボタンをクリックしてください。



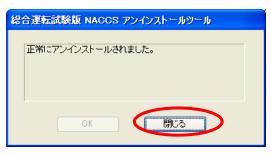
- ⑦『注意』メッセージが表示されるので、[はい]をクリックします。
 - ※ [はい]ボタンをクリックするとインストールされている全ての総合運転試験版パッケージソフトがアンインストールされることをご注意願います。



⑧アンインストールが開始されます(画面に、進行状況が表示されます)。



⑨アンインストール終了後、メッセージが表示されるので[閉じる]ボタンをクリック してください。



以上で、アンインストールは完了です。